

■ 新世代のための月間に寄せて

パストガバナー

岡部 泰鑑

(大阪城南RC)



9月は新世代のための月間です。

青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである(標準クラブ定款第5条)。

若い人々が多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために彼らの生活力を高めることによって、若い人々に将来への準備をさせることは、各ロータリアンの責務である。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズ(健康、人間の価値、教育、自己開発)を支援するプロジェクトを立ち上げるよう奨励されている(ロータリー章典8.060.)。

当地区では青少年の健全な育成を目指すためのプログラムとしては、

- (1) ロータリー青少年交換
- (2) ニコニコキャンプ
- (3) ローターアクト
- (4) インターアクト
- (5) RYLA

等が用意されています。

私達ロータリアンは、このようなプログラムを通じて青少年と共に、将来に向かっての目標を設定し、共に楽しみ、共に話し合い、彼らの行動を見極めて、健全な方向へと共に歩む姿勢が必要です。

そしてこのことは、私達が彼らの未来をサポートす

ることになり、私達の未来をゆだねることになります。

彼らは厳しい目で私達を逆に見ています。私達が誠心誠意接することで、彼らは心を開き、打ち解けると思います。是非共このことを念頭において、多くのロータリアンがこれらのプログラムに参加して、若者達との心の交流を実感して下さい。

「すべてのロータリアンには若い人々が抱えるさまざまなニーズを認識し、彼らの人間的、職業的成長を支援する責務がある」という考え方があります。簡単に申し上げれば、すべての若者に色々なチャンスを与えることです。

しかし、そのすばらしい活動の中で注意すべき点が多々あります。それは危機管理です。

手続要覧(P68~P69)に掲げられています、

- ・ 青少年と接する際の行動規範に関する声明
- ・ 青少年の保護
- ・ 青少年保護法の順守を怠った場合
- ・ 青少年の国外旅行

を一読下さい。

ロータリアンはこれらのことに対して十分な注意を払うと共に、次の時代を担う若者達が健全な社会人に、そして品位ある国際人に成長することをお手伝いし、私達も若者の模範となる常々の精進こそがロータリー人生と思います。

最後に私が30年もロータリーを続けられたのは、若き日に関わったイラとインターアクトの活動に対する感動でした。